

## 令和元年度から令和4年度までの議会活動の取組成果

### 3. 独自の政策立案と政策提言の強化

提出された議案の審議又は審査を行うほか、独自の政策立案や政策提言に取り組むこと。

取組内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
<p><b>①政策に係る議員提出条例の制定及び検証</b></p> <p>二元代表制の一翼を担う議会として、県政の各分野に関し政策の理念や具体的な施策の実現を図るため、必要に応じて、政策に係る議員提出条例の制定に向けた取組を進めるとともに、政策に係る議員提出条例の検証を行います。</p>	<p>① 政策に係る議員提出条例の制定及び検証</p> <p>三重県産材の利用の促進に関し、条例の制定に向けた調査及び検討を行うことを目的として、令和2年1月に委員11人をもって、「三重県産材利用促進に関する条例検討会」を設置しました。検討会では、関係団体の方からの意見聴取なども行い、丁寧に検討を進めました。</p>	<p>① 政策に係る議員提出条例の制定及び検証</p> <p>三重県産材の利用の促進に関し、条例の制定に向けた調査及び検討を行うことを目的として、令和2年1月に設置した「三重県産材利用促進に関する条例検討会」において、木材関係団体等からの意見聴取、県内の県産材利用に関わる現場への県内調査、Web会議システムを利用した先進条例制定県である兵庫県からの聴取り調査、パブリックコメント等を経て、「三重の木づかい条例案」を取りまとめました（令和3年3月可決）。</p> <p>また、同検討会からの申入れにより、環境生活農林水産常任委員会において「みえの森林づくり条例」の一部改正案を取りまとめました（令和3年3月可決）。</p>	<p>① 政策に係る議員提出条例の制定及び検証</p> <p>・様々な差別の解消に向けて 様々な差別の解消に向け、既存の条例との整合を図りながら、新たな条例制定も視野に入れ、調査検討を行うことを目的として、令和2年5月に委員11人をもって、「差別解消を目指す条例検討調査特別委員会」を設置しました。令和3年度は、本委員会において取りまとめた条例中間案についてパブリックコメントを実施するなど条例案策定に向けて丁寧な検討を進めました。</p> <p>・心身ともに健やかな県民の暮らしの実現に向けて アフターコロナを見通し、花や木で美しい三重のまちづくりを進めていくこと等により、心身ともに健やかな県民の暮らしを実現するための条例の策定に向け、調査・検討を行うため、令和3年5月に委員11人をもって、「花や木で健やかな三重をつくる条例策定調査特別委員会」を設置しました。令和3年度は、参考人からの意見聴取や県内外調査などを行い、条例案策定に向けて丁寧な検討を進めました。</p>	<p>① 政策に係る議員提出条例の制定及び検証</p> <p>・様々な差別の解消に向け、既存の条例との整合を図りながら、新たな条例制定も視野に入れ、調査検討を行うことを目的として、令和2年5月に委員11人をもって、「差別解消を目指す条例検討調査特別委員会」を設置しました。令和4年度は、これまでの丁寧な検討を基に、「差別を解消し、人権が尊重される三重をつくる条例案」を令和4年4月に取りまとめました（令和4年5月可決）。</p> <p>・心身ともに健やかな県民の暮らしの実現に向けて アフターコロナを見通し、花や木で美しい三重のまちづくりを進めていくこと等により、心身ともに健やかな県民の暮らしを実現するための条例の策定に向け、調査・検討を行うため、令和3年5月に委員11人をもって、「花や木で健やかな三重をつくる条例策定調査特別委員会」を設置しました。令和4年度は、これまでの丁寧な検討を基に、「花とみどりの三重づくり条例案」を令和5年2月に取りまとめました（令和5年3月可決）。</p>

取組内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
<p><b>②議員発議に係る意見書の提出</b></p> <p>住民の多様な意見の実現を図るため、必要に応じて、国等に対し意見書を提出するなど、議会独自の政策提言に努めます。</p>	<p>② 議員発議に係る意見書の提出</p> <p>令和元年度は、請願に基づく委員会提出の意見書8件のほか、議員発議に係る意見書8件を国に対し提出しました。</p> <p>特に、CSF対策については、CSFの感染拡大の防止対策や養豚農家への支援の充実など、その時々課題に応じた計3件の意見書を全会一致で可決し、8月には議長が農林水産大臣に直接提出するなど、国等に対し要望事項の実現を積極的に働きかけました。</p> <p>また、令和2年2月には「新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書」を全会一致で可決し、速やかに国に提出するなど、国等に対し要望事項の実現を積極的に働きかけました。</p>	<p>② 議員発議に係る意見書の提出</p> <p>令和2年度は、請願に基づく委員会提出の意見書6件のほか、議員発議に係る意見書12件を国に対し提出しました。</p> <p>特に、国土強靱化担当大臣あての意見書については、三重県市議会議長会長の世古明伊勢市議会議長、三重県町村議会議長会長の上村久仁南伊勢町議会議長とともに内閣官房国土強靱化推進室を訪れ、五道仁実次長に対して直接手渡しました。</p>	<p>② 議員発議に係る意見書の提出</p> <p>令和3年度は、請願に基づく委員会提出の意見書9件のほか、議員発議に係る意見書9件を国に対し提出しました。</p>	<p>② 議員発議に係る意見書の提出</p> <p>令和4年度は、請願に基づく委員会提出の意見書9件のほか、議員発議に係る意見書7件を国に対し提出しました。</p>

取組内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
<p><b>③特別委員会等の設置</b>            県政の重要課題で、特に調査・検討を行うべき事項については、必要に応じて、特別委員会や附属機関、調査機関、検討会等を設置し、詳細な調査・審査を行うことにより議会独自の政策立案や政策提言を積極的に行います。</p>	<p>③特別委員会等の設置            ・外国人労働者支援調査特別委員会            外国人労働者に係る支援について調査を行うため、令和元年5月15日議決により設置しました。令和2年3月31日に廃止されるまでの間、委員会14回（参考人招致3回含む）、県外調査1回を行い、令和2年3月19日には委員長報告、知事への提言を行いました。</p>	<p>③特別委員会等の設置            ・差別解消を目指す条例検討調査特別委員会            様々な差別の解消に向け、既存の条例との整合を図りながら、新たな条例制定も視野に入れ、調査検討を行うため、令和2年5月15日議決により設置しました。令和2年度は、委員会21回（参考人招致7回含む）を開催しました。            ・選挙区及び定数に関する在り方調査会            三重県議会における選挙区及び定数の在り方について調査するため、令和元年6月28日に設置しました。令和2年度は、5回の会議を開催し、令和2年10月20日に報告書を議長に提出しました。            ・令和2年設置の三重県産材利用促進に関する条例検討会では、木材利用の推進に関する施策の基本的な事項を定める条例案を取りまとめ、令和3年3月に三重の木づくり条例を制定した。この条例を契機に現在、県や関係団体では、県産材の利用促進に向けた活動、普及啓発を行っている。</p>	<p>③特別委員会等の設置            ・差別解消を目指す条例検討調査特別委員会            様々な差別の解消に向け、既存の条例との整合を図りながら、新たな条例制定も視野に入れ、調査検討を行うため、令和2年5月15日に議決により設置しました。令和3年度は、18回の委員会を開催しました。            ・花や木で健やかな三重をつくる条例策定調査特別委員会            アフターコロナを見通し、花や木で美しい三重のまちづくりを進めていくこと等により、心身ともに健やかな県民の暮らしを実現するための条例の策定に向け、調査・検討を行うため、令和3年5月18日に議決により設置しました。令和3年度は、10回の委員会を開催しました。</p>	<p>③特別委員会等の設置            ・差別解消を目指す条例検討調査特別委員会            様々な差別の解消に向け、既存の条例との整合を図りながら、新たな条例制定も視野に入れ、調査検討を行うため、令和2年5月15日に議決により設置しました。令和4年度は、2回の委員会を開催しました。            ・花や木で健やかな三重をつくる条例策定調査特別委員会            アフターコロナを見通し、花や木で美しい三重のまちづくりを進めていくこと等により、心身ともに健やかな県民の暮らしを実現するための条例の策定に向け、調査・検討を行うため、令和3年5月18日に議決により設置しました。令和4年度は、16回の委員会を開催するとともに、1回の県外調査を行いました。</p>

取組内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
<p><b>④議員勉強会の開催</b>            議会での政策議論の充実・深化につなげていくため、県政を取り巻く諸課題の中から特に知識の取得を図る必要があるテーマを選定し、全議員を対象とする勉強会を開催します。</p>	<p>④議員勉強会の開催</p> <p>●第1回            開催日：令和元年6月26日            テーマ：「SDGsへの自治体の関わり方」            講師：高木超氏（慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任教授）</p> <p>●第2回            開催日：令和元年7月12日            テーマ：「『Society5.0』と自治体について」            講師：山本和男氏（内閣府政策統括官（科学技術・イノベーション担当）付上席政策調査員（社会システム基盤担当）・工学博士）</p>	<p>④議員勉強会の開催</p> <p>●第1回            開催日：令和2年7月13日            テーマ：自治体におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進について            講師：菅原直敏氏〔一般社団法人Publitech代表理事、福島県磐梯町CDO（最高デジタル責任者）〕</p> <p>●第2回            開催日：令和3年3月23日            テーマ：ウィズコロナ期における地方議会の在り方            講師：河村和徳氏（東北大学大学院情報科学研究科 准教授）</p>	<p>④議員勉強会の開催</p> <p>●第1回            開催日：令和3年11月22日            テーマ：SNSと人権侵害            講師：中村尚生氏（公益財団法人反差別・人権研究所みえ調査・研究員）            安田賢行氏（公益財団法人反差別・人権研究所みえ研究員）</p> <p>●第2回            開催日：令和4年3月10日            テーマ：五島スマートアイランド構想におけるIoTと脱炭素政策について            講師：菊森淳文氏（公益財団法人ながさき地域政策研究所理事長）            濱崎竜之介氏（公益財団法人ながさき地域政策研究所 専任研究員兼新産業創造ユニットリーダー）</p>	<p>④議員勉強会の開催</p> <p>●第1回            開催日：令和4年10月3日            テーマ：「若者の県内定着に向けた大学の在り方」            講師：大森昭生氏（共愛学園前橋国際大学 学長）</p> <p>●第2回            開催日：令和4年11月21日            テーマ：「地方創生と大学における人材育成について」            講師：廣瀬克哉氏（法政大学 総長）</p> <p>全議員対象に勉強会のテーマについてアンケートを行っている。</p>
<p><b>⑤議会図書室の活用</b>            議員は、政策立案及び政策提言能力の向上のため、議会図書室を積極的に活用し、調査研究に努めます。</p>	<p>⑤議会図書室の活用            議員の利用状況は以下のとおりでした。            閲覧者数（議員）：のべ264名、貸出件数（議員）：278件</p>	<p>⑤議会図書室の活用            議員の利用状況は以下のとおりでした。            閲覧者数（議員）：のべ377名、貸出件数（議員）：350件</p>	<p>⑤議会図書室の活用            議員の利用状況は以下のとおりでした。            閲覧者数（議員）：のべ262名、貸出件数（議員）：287件</p>	<p>⑤議会図書室の活用            議員の利用状況は以下のとおりでした。            閲覧者数（議員）：のべ154名、貸出件数（議員）：141件</p>